

区分	臨床・専門分野	授業科目名	検査管理総論		単位数	1単位
対象学年	2年次	開講時期	前期・ 後期 ・通年		講義形態	講義 実習
担当教員名	諸隈 博	実務経験	有 ・無	実務経験内容	検体検査から生理検査までの全体的な経験があり、また技師長職としての検査管理業務の経験を有する。	
授業の目的・目標				成績評価の方法		
①医療施設における検査室の役割や業務内容、及び医療における検査情報の重要性を理解する。②臨床検査の全領域における検体の適切な処理方法・保存方について学習する。③患者全体情報の信頼性を保証するための精度管理の重要性やその評価方法を理解する。				出欠状況・定期試験		
授業の概要・授業方針				テキスト・参考資料等		
①講義を中心に行う。臨床検査技師の成り立ち、臨床検査技師教育などについて法律を交えて学習する。②検査管理業務に必要な用語の解説、検体の取り扱い、臨床検査の生命線と言える精度管理業務についても基礎的なことを中心に学習し、関連する科目の授業にも役立たせる。③さらには国家試験を意識した内容として充実させる。				・最新臨床検査学講座 検査総合管理学 ・講師作成資料など		
授業計画					講師	
第1回 1章 臨床検査技師の役割と使命					諸隈 博	
第2回 2章 臨床検査の意義					諸隈 博	
第3回 3章 検査管理の概念					諸隈 博	
第4回 4章 検査部門の組織と業務					諸隈 博	
第5回 5章 検査部門の管理と運営					諸隈 博	
第6回 予備(小テストなど)					諸隈 博	
第7回 6章 検体の採取と保存					諸隈 博	
第8回 6章 検査の受付と報告					諸隈 博	
第9回 7章 検査の精度保障 1					諸隈 博	
第10回 7章 検査の精度保障 2					諸隈 博	
第11回 8章 検査情報					諸隈 博	
第12回 予備(小テストなど)					諸隈 博	